

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	緩和ケアを受けている患者さん			
②研究課題名	進行がん患者の悪夢に柴胡加竜骨牡蛎湯が奏功した 1 例			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2022 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	柳原恵梨	所属	静岡がんセンター 緩和医療科
⑥当院の研究代表者	氏名	柳原恵梨	所属	静岡がんセンター 緩和医療科
⑦使用する検体・データ	カルテ情報			
⑧目的	進行がん患者さんの悪夢の治療、アセスメント、治療の重要性について研究します。			
⑨方法	カルテに記載されている患者さんの言葉や症状、処方内容、医療者との対話の内容を調査、分析します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021 年 8 月 6 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長